

あなたなら きっと できる!

Yes, You Can

埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園 進路通信 第3号 令和3年6月16日発行

問合せ先：sinnro-soudan@ohmiya-sd.spec.ed.jp

就労支援アドバイザーによる講演会

5月28日(金)、本校就労支援アドバイザーである東京聴覚障害者支援事業所 所長の矢野耕二様に講演をしていただきました。本来は、高等部の生徒全員を対象とした講演会の予定ですが、今回は“3密”を避けるため、高等部3年生と専攻科2年生だけの参加でした。

テーマは、「聞こえる社会でどう付きあっていくか」で、今は試験に合格すれば取得できる運転免許や医師免許が、どれだけたくさんの方々の努力で取得できるようになったのか、ろう者の先輩方が社会に出た時に、どのような場面で悩んだりしているのかについてお話いただきました。また、今後のアドバイスとして、聞こえないことを相手に理解してもらうための説明力を身につけることが大切だとおっしゃっていました。

卒業して進学、就職と道は違えども、ろう学校ではない聞こえる社会でどんな力が必要なのか、それぞれ矢野様の講演から学ぶことができたのではないのでしょうか。



進路見学会(高等部1年生・2年生 Aコース)

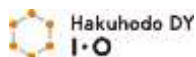
6月7日(月)にUDトラックス(株)を見学してきました。今回はコロナウイルス感染防止のため、2年生が午前、1年生が午後と分かれて実施しました。

企業が掲げる理念や環境への取り組みなどの話を聞きました。お客様のニーズに合わせたトラックの製造やサービスの提供など細かな取り組みに生徒は目を丸くしていました。工場内では、トラックの製造工程の説明を聞きながら、実際に製造する様子を見学しました。生徒達は、製造されているトラックのダイナミックな動きや集中して仕事をされている方々の姿に食い入るように見ていました。それぞれ、将来の進路決定に向けて、良い刺激をもらったと思います。

見学後は卒業生の新井さんより、今頑張っていることや卒業後を見据えて必要となる力について教えていただきました。



2年生は午後、学校に戻ってきた後、(株)博報堂 DY・アイ・オーのオンライン見学会に参加しました。午前の見学とは違い、zoomを使用したオンラインでの説明に緊張感が漂う中、企業の説明や障害のある人が働きやすい工夫についてお話をいただきました。個人の資質にあった仕事をしていくこと、様々な障害のある方が互いに関わり方を学んでいくことなど、働く上で必要となる力について伺うことができました。



進路関係者向け学校公開

今年度は、コロナウイルス感染防止のため、来校頂く企業の数を少なくして実施しました。全部で17社の企業が参加し、学校概要説明・授業見学・就労支援アドバイザーによる講演会を行いました。どの企業の方も、本校の生徒たちが真剣に学ぶ姿に感心し、また、聴覚障害について知っていただく機会となりました。